

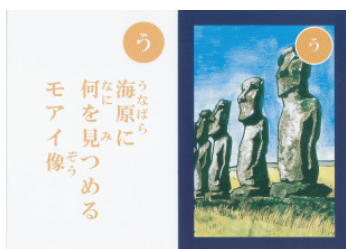
2011年

今日の逸品 1

世界遺産かるた

世界遺産が描かれている絵札の裏に登録基準や詳しい説明が記載されていて、遊びながら学習することができます。

通常は読札に対応した絵札を素早く取ることを目的としますが、遺産の名称や所有国を答えられたらさらに加点されるなど札を取るためのルールを追加すれば学習性を高めることができます。



ふるさと山内いろはカルタ

(発行：平成 21 年 12 月 編集・制作：山内史談会)

このカルタは、武雄市山内町の山内史談会が郷土の歴史や文化を次世代に語り継ぐことを目的に制作されました。

カルタには町内の史跡や伝説・民俗・産業・行事などが盛り込まれており、史談会会員が中心となって句の選考・取札の絵の作画や一句ごとの解説などを分担し企画から完成までに 2 年近くを要しました。



宮原ふるさとかるた

(発行：平成 22 年 3 月 制作：宮古島市立宮原小学校)

このカルタは、沖縄県宮古島の宮原小学校の児童が総合学習の一環として校区内の史跡巡りや地域の方へのインタビュー、宮古島市立博物館の調べ学習をもとにして制作したものです。

宮原地域は肥沃な土地に広大なさとうきび畑が広がり、その生産地としても知られ、近年は土地改良事業や宮原水辺公園等の整備により明るい住みよい宮原の村づくりが進められています。



いいところ発見！とよはしかるた

(発行：平成 18 年 8 月 (初版) 制作：「豊橋発見カルタ」を作る会)

読札：公募 絵札：古山保夫・丸地建郎・松橋宮旦・若見年志

このカルタは、愛知県豊橋市の市制施行 100 周年の節目に時代へ伝えるものを作りたいという有志が集まって作成し、市制施行記念日の平成 18 年 8 月 1 日に発行されました。

初版は解説とマップ付きで、このカルタを使ったカルタ大会が開催されたり、豊橋市の 3・4 年生の社会科の副読本でも紹介されています。



立花かるた

(発行：平成 23 年 3 月 制作：立花町文化連盟郷土史部)

このカルタは、昨年の立花町の八女市への編入合併を機会に約 1 年かけて制作されました。

主に小中学生にカルタ遊びを通して地域の歴史に関心を持ってもらうことを目的としています。旧立花町の 4 地区（白木・北山・迎春・光友）から史跡や文化財など百数十か所の候補地を選び、その中から 44 か所を厳選してカルタに採用しています。



わら DE の地震防災カルタ

(発行：平成 18 年 2 月 制作：NHK 仙台放送局)

このカルタは、日頃から地震などの災害に備える大切さについて楽しみながら学ぶことを目的に制作されました。

字札は仙台市立中野小学校の児童が「防災標語」として考案したものを採用し、絵札には NHK 仙台放送局のマスコットキャラクター「わら DE」のかわいらしい絵が付けられています。

